



12月11日(日) メリークリスマス!

とこなめ市民交流センターで、「常滑市手をつなぐ親の会」クリスマス会が開催されました。

会ではサンタクロースからのプレゼントが贈られ、ダンスグループによるダンス、紙芝居や手品、太鼓の演奏などが披露されました。

参加者は、クリスマスを楽しんでいる様子でした。



12月22日(木) 選挙啓発を高校生がアナウンス

市役所で、常滑高校の有志の生徒5人が、防災無線を利用して、投票を呼びかけるアナウンスの収録を行いました。

アナウンスは、「第20回愛知県知事選挙」（2月5日執行）、「愛知県議会議員一般選挙」（4月9日執行）、「常滑市長および市議会議員一般選挙」（4月23日執行）の際に放送される予定です。

12月14日(水) 宜興との交流を深めました

三和小学校で、3年生の児童が中国宜興市の小学生とオンラインで交流しました。常滑市と宜興市は焼き物をきっかけに交流が始まり、令和元年10月に友好都市協定を締結しています。

児童たちは、お互いの市について紹介したり、「毎日どうやって学校に行きますか」「どんな教科がありますか」など、学校生活について質問し合い、交流を深めました。



1月8日(日) 防火・防災の決意を新たに

イオンモール常滑で、「令和5年常滑市消防出初式」があり、消防職・団員をはじめ、地域の消防・防災関係者などが参加しました。

鬼崎中学校吹奏楽部による演奏とともに、姿勢服装および機械器具の点検をする「視閲」や、「分列行進」が行われました。消防車による一斉放水もあり、市内の防火・防災を誓いました。

